

普及センターだより

No.135

# MISATO



### 管内における環境負荷低減及びスマート農業の取組事例

(写真：水稲の収量コンバインによる収穫と収量マップ (左)、RTKを利用したさつまいもの畝立て (右上)、ヘアリーベッチによる大豆の緑肥試験 (右下)、天敵タバコカスミカメを利用したトマトの害虫防除 (中央))

## 普及の窓 「地域農業の持続的発展のため国の制度も活用しましょう」

技術副参事兼総括次長 猪野 亮

本県の令和6年産米の作柄は、107の「良」で、うるち米の9割が一等米になるなど、生産者の皆様方の日ごろの努力が実を結ぶ結果となりました。

さて、国では、みどりの食料システム法（令和4年7月施行）に基づいた、環境への負荷低減を図るための活動計画である「環境負荷低減事業活動実施計画」（みどり認定）や、スマート農業技術活用促進法（令和6年10月施行）に基づいた、スマート農業技術の活用と併せて行う農産物の新たな生産方式の導入計画である「生産方式革新実施計画」等の生産者の認定を推進しています。メリット措置（税制優遇等）もあり、今後の経営に活かす機会となっています。

一方、宮城県が設置したRTK基地局（農機等の位置の測定精度を高める地上基地局）は、県内で約200者が利用するなど、スマート農業は確実に普及しており、関係機関や農業者の皆様方と連携・協力しながら、制度や事業の活用を推進してまいりますので、よろしくお願ひします。

## 令和6年度プロジェクト課題の紹介

3つのプロジェクト課題に取り組みました！

### 土地利用型法人の経営戦略の策定と持続的経営の展開

普及センターでは、農事組合法人おおぬき彩土里ファームを対象に、経営戦略の策定と持続的経営の展開を目指して、経営管理と栽培技術の両面から支援を実施しています。

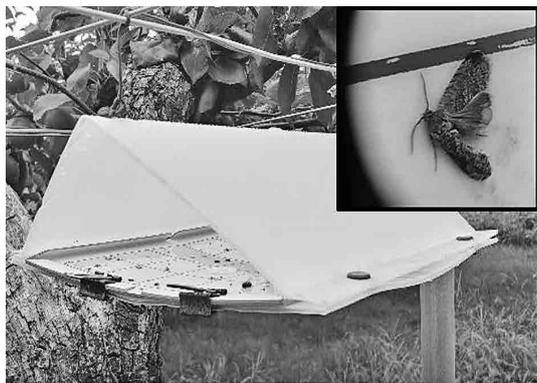
経営管理では、昨年度策定した経営ビジョン実現に向け、宮城県農業経営・就農支援センターの専門家派遣制度を活用し、経営士の指導を受けながら収支経営計画の作成とその計画に基づいた営農の実践を進めています。

栽培技術では、収益向上と周年作業の確保に向けたさつまいもの栽培面積が30aと、昨年度よりも増加したことから、引き続きほ場排水性の向上や栽培管理支援のほか、機械作業に関わる情報提供等を実施しました。収支面についてはこれから試算しますが、上記収支計画の作成と併せて、安定的な農業経営につなげていけるよう支援していきます。



専門家経営相談会

### 「北浦梨」産地の活性化に向けた、ICT活用による栽培の「見える化」



シンクイムシ類と発生活長調査

JA新みやぎ北浦梨部会若手生産者及び新規参入事業者を核に、大正時代から続く美里町の特産品である「北浦梨」の栽培・経営管理技術の、デジタル技術を活用した「見える化」に取り組みました。

「栽培環境の『見える化』」では、気象データ収集展示ほを設置して気象庁アメダス及び園地間の気温データの比較を行い、園地ごとの測定・記録の重要性を確認しました。また、「病害虫発生の『見える化』」では、日本なしの重要害虫であるシンクイムシ類の発生消長の把握を行うとともに、薬剤の選択や散布計画の参考としての活用を図りました。さらに、令和7年産に向けて普及センター及び生産者同士の情報交換ネットワークの構築や経営管理の記録支援等にも取り組んでいます。

### 堆肥の活用と施肥方法の改善による麦類の品質・収量の向上

涌谷町では、パン用小麦「夏黄金」の栽培が盛んです。その「夏黄金」の収量・品質向上に、昨年度町内2か所に建設されたストックヤードの堆肥を活用するため、堆肥の早春散布方法について検討を行いました。その結果、2年続けて早春散布を行ったほ場では、無散布に比べ約3割の収量アップとなりました。また、「夏黄金」では本来の穂より遅れて生じる遅れ穂が多いことが問題となっていますが、遅れ穂は最高茎数が少ない場合に多くなりやすいことなどがわかり、検討会を通じて周知を図りました。

「夏黄金」は涌谷町内だけでなく美里管内で主要品種となっており、これらの知見を広くお伝えして小麦生産を支援していきます。



青空の下で現地検討会

農作業安全「徹底しよう！農業機械の転落・転倒防止」

## Pick Up! 「みどり戦略」への取組

## 「株式会社こうだいらプランテ」公平社長インタビュー

大崎地域みどり認定第1号である「株式会社こうだいらプランテ（大崎市鹿島台）」の公平社長に、みどり認定のメリットや環境負荷低減の取組についてお伺いしました！



◎ 御社の経営概要を教えてください。

小麦15ha、大豆18ha（うち2毛作15ha）、水稻23ha（うち乾田直播11ha）。そのうち水稻は移植で7品種、直播で3品種を作付けしています。

◎ みどり認定を取得した経緯について教えてください。

農業士会の活動を通じて制度を知り、取り組んでみようと考えたためです。

◎ 認定を受けたことによるメリットはありましたか。

農業改良資金の無利子融資・償還期間延長措置が受けられることが大きいです。また、設備投資などで国庫補助金の活用を考えた際、認定によるポイント加算があることも大きかったと感じています。

◎ 認定の前後で何か変化はありましたか。

以前から環境負荷低減を意識した農業に取り組んでおり、「みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度」も活用しています。取り組んだ当初は周囲に取り組んでいる生産者も少なかったものの、現在はみどり戦略を始めとして環境に配慮した取組が大きな流れになりつつあると感じています。

◎ 今後の取組で認定を活用していくお考えはありますか。

農林水産省が作成した環境負荷低減の取組の「見える化」ラベルである「みえるらべる」を活用したいと考えています。将来的に、経営移譲も視野に入れているため、今のうちに様々な取り組みを進め、引き継げるよう準備していきたいです。

◎ 最後に、これから認定を検討している生産者の方へメッセージをお願いします。

これから担い手が急激に減っていきます。そうなる農村地帯と言えども農業に携わる人がわずかになり、これまで農業者の常識だったことが通用しないこともあります。それらを踏まえ、これまで以上に環境に配慮した生産に取り組んでいきたいと考えており、同じような志を持つ方がいれば、考え方や技術の面でも共有していきたいので、是非気軽に声をかけて欲しいです。



除草作業の様子

**公平社長 ありがとうございます！**

「みどり戦略」とは？

正式名称は「みどりの食料システム戦略」で、将来にわたって食料の安定供給を図るため、農林水産業の生産力向上と、持続性の両立をイノベーションで実現し、持続可能な食料システムを構築することを目的に農林水産省が策定したものです。

みどり認定制度について

みどりの食料システム法に基づき、環境負荷低減事業活動を行おうとする農林事業者は、具体的な活動を記載した計画を作成し、都道府県知事の認定を受けることで、様々な支援措置を受けることができます（詳細は別添折込チラシをご覧ください）。

【お問い合わせ】普及センターではみどり戦略の取組を支援しています。お気軽に御相談ください。

**農薬危害防止「守ろう農薬ラベル、確かめよう周囲の状況」**

# 管内の農業の動き

## 水田を活用した露地野菜導入セミナー～法人経営の新たな柱としての露地野菜導入～

令和6年8月30日に「水田を活用した露地野菜導入セミナー」を開催しました。セミナーでは「加工用ばれいしょ」と「直播たまねぎ」について、法人の経営におけるメリットや水田ほ場で栽培する上でのポイント等について生産者やメーカー、試験研究機関から説明があり、参加者は耳を傾けていました。

県では園芸振興を進める上で、水田での露地園芸を推進しており、今後も現地指導やセミナー等を通して栽培技術や経営等の支援に取り組んで参ります。



## 女性農業者キャリアアップ研修会～スマホで撮る！“映える”写真とSNS投稿講座～



次世代リーダーとなる多様な人材の掘り起こしと圏域を超えた交流によるネットワーク構築を目的に、「スマホで撮る！“映える”写真とSNS投稿講座」を令和6年12月17日に開催しました。講師の株式会社 Live now 三輪香織代表取締役からSNSに取り組むポイントを御講義いただくとともに、個人及びグループワークで実践・共有・振り返りを行うことで、参加者は身をもって新たな視点や気づきを得ていました。普及センターでは、今後も研修会などを通じて資質向上・活躍を支援します。

# 各賞受賞おめでとうございます！

### 第54回東北農村青年会議



令和6年10月に開催された「第54回東北農村青年会議宮城大会・令和6年度全国農業青年交換大会inみやぎ」において、美里4Hクラブの阿部奏斗さんが、意見発表の部で最優秀賞を獲得し、第63回全国青年農業者会議出場への切符を手に入れました。

### 令和6年度宮城県花き品評会



遠山 忍さん（大崎市鹿島台）  
パンジー「ミニフリフリ」  
金賞（東北農政局長賞）

有限会社  
マルセンファーム  
（大崎市鹿島台）  
スプレーギク  
「シャンパンアボリー」  
金賞（仙台市長賞）



### 第69回竹駒産業文化賞



竹駒神社（岩沼市）が、郷土の農林水産業に功績のあった個人や団体に授与する第69回「竹駒産業文化賞」に、農事組合法人中塚ファーム育み（美里町）の代表理事岡野吉男さん（写真右）が選ばれ、令和6年11月23日に授賞式が行われました。

発行：宮城県美里農業改良普及センター

住所 宮城県遠田郡美里町北浦字笹館5  
メール msnokai@pref.miyagi.lg.jp  
電話 0229-32-3115 FAX 0229-32-2225  
HP https://www.pref.miyagi.jp/site/misato-index/



美里普及センターHP



みやぎの気候変動に適応した農業技術情報サイト+（プラス）HP

